

報道機関各位  
プレスリリース

令和6年1月18日  
独立行政法人国立青少年教育振興機構  
教育事業部事業企画課

## 「地域探究プログラム」全国ステージを開催 ～高校生が地域活動で得た学びや成果を発表～



国立青少年教育振興機構（東京都渋谷区代々木神園町、理事長：古川和）は2月11日（日）、全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」全国ステージを開催します。このイベントは、総合的な探究の時間で高校生が学ぶ「探究」に関する考え方をういて地域課題に対して活動を行ってきた高校生が、自身の活動や地域への想いをプレゼンテーションします。

つきましては、本イベントの積極的なご周知と当日のご取材・出席をお願いいたします。

概要はつぎの通りです。

近年、18歳（高校3年生）は選挙権の獲得（2016年施行）、成人年齢の引き下げ（2022年施行）など、高校生が社会に関わることが求められてきています。本事業に参加した高校生は、地域の課題を「自分事」として捉え、課題を解決するために地域の中で活動を行ってきました。活動する中で得ることができた学びや成果などについて、全国8ブロックの代表の高校生が熱い想いを自分の言葉でプレゼンテーションします。優秀な発表には、文部科学大臣賞など各賞を授与する予定です。

日時 令和6年2月11日（日）9：00～14：30（進行状況により前後する可能性があります）  
会場 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟  
備考 詳細は別添のチラシをご覧ください。

### 【お問合せ先】

独立行政法人国立青少年教育振興機構 教育事業部 事業企画課 研修支援係  
住所：東京都渋谷区代々木神園町3番1号  
担当者：福岡公平・古谷洋祐・佐藤博幸  
TEL：03-6407-7686・7687  
E-mail：kikou-tankyu@niye.go.jp

# 全国高校生体験活動顕彰制度

## 「地域探究プログラム」

# 全国 ステージ



今よりもっと  
自分に自信を  
もつことができる



8つの地方ブロックにて選出された**高校生**が一堂に会し、  
自身が行った**地域をよりよくするための活動**を発表します。

最優秀発表には**文部科学大臣賞**を授与します。

**会場での観覧**もしくは**オンラインでの視聴**が可能です。

※観覧及び視聴は、**事前予約制**となります。詳細は下記をご確認ください。



CHIIKI  
TANKYU  
PROGRAM

令和6年2月11日(日) 開会 9:00  
閉会 14:30

国立オリンピック記念青少年総合センター  
国際交流棟(国際会議室・レセプションホール)

### 観覧・視聴のお申込みについて

- 申込締切: 2月7日(水)正午
- 会場での観覧及びオンライン視聴は参加費無料です。
- お申込み後、会場観覧の方は上記掲載の時間・会場にお越しください。  
※事業中の出入りは自由です。
- オンライン視聴の方には視聴用URLをメールにてお送りいたします。
- 申込締切後の観覧及び視聴は右記までお問い合わせください。



申込フォームURL: <https://forms.office.com/r/zMQSZRK42j?origin=lprLink>



【お問い合わせ】

全国高校生体験活動顕彰制度委員会事務局  
(国立青少年教育振興機構 教育事業部 事業企画課)

東京都渋谷区代々木神園町3番1号

Tel: 03-6407-7686・7687

Fax: 03-6407-7699

Mail: kikou-tankyu@niye.go.jp



主催  National Institution For Youth Education 後援  文部科学省

配信の録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロード、また資料の無断転用は固くお断りいたします。

万一これらの行為が発覚した場合、法令等に基づき対処させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

 地域探究プログラム

## 全国ステージ 開催要項

### 1. 趣旨

近年、18歳（高校3年生）は選挙権の獲得（2016年施行）、成人年齢の引き下げ（2022年施行）など、以前と比べ、高校生が社会に関わるものが求められています。

今後、高校生は、予測できない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合っ  
て関わり合い、その過程を通して自らの可能性を高めることが必要です。

地域探究プログラムは、宿泊を伴うオリエンテーション合宿を通して、ものごとを探究  
する姿勢、主体的に取り組む態度、課題に向き合う力などを身に付けます。また、地域で  
の実践活動においては、多様な人々と協働しながら地域・社会にある課題解決に向けた取  
組を行うことで、郷土や自然に愛着を持ち、新たな価値を創造する高校生の育成を目的と  
しています。そして、実践活動を行った高校生が学びや成果を発表する場を設けます。

この取組みによって、体験活動を積極的に行った高校生を学校や社会がしっかりと評  
価するよう、その機運を高めることに資することとしています。

### 2. 主催

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

### 3. 後援

文部科学省

### 4. 開催日時・日程

令和6年2月10日（土）～2月11日（日）

※詳細な時間等については追って決定し、出場者及び関係各位へ連絡します。

※1日目は出場者による交流会やリハーサルを実施し、2日目にプレゼンテーション審  
査や表彰等を実施します。

1日目	内容	2日目	内容
15:00	集合・インフォメーション	9:00	開会式
15:30	出場者交流会	9:20	発表開始
18:30	夕食・部屋移動	12:20	発表終了・講評
	随時リハーサル（2会場にて）	12:40	昼食・審査
21:00	全リハーサル終了・入浴・就寝	14:00	結果発表・表彰・閉会式
		14:30	解散

※状況に応じて日程が変更となる可能性があります。

### 5. 開催場所

国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 国際会議室他

（〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号）

## 6. 対象

日本在住の高校生及びそれに相応する学籍又は年齢にある者で、地方ステージ大会にてブロック代表者となった者。

※ 国籍は問いませんが、日本語での報告・発表となります。(未発表、自作のものに限ります)

※ 個人部門又はグループ部門（5名以下）にてエントリーを受け付けます。

## 7. 参加費

出場者の参加費は無料です。なお、参加にあたって発生する出場者及び引率者の交通費・食事代等については、当機構の規程に基づき支払います。

## 8. 審査

全国高校生体験活動顕彰制度委員会評価部会により、以下の審査を実施します。

### (1) 書面審査（事前実施）

事前に提出いただいた実践活動報告書に記載された内容を基に審査を行います。

### (2) プレゼンテーション審査（当日実施）

構成、表現力等に加え、質疑応答の内容を含めて総合的に審査を行います。

グループ部門出場者については、構成員全員で1発表とします。

## 9. 出場者・発表内容

### (1) 出場者

下記の8つのブロックで実施される地方ステージにてブロック代表（個人部門1名、グループ部門1組）として選ばれた者が全国ステージに出場します。

- |           |             |              |
|-----------|-------------|--------------|
| ① 北海道ブロック | ② 東北ブロック    | ③ 関東・甲信越ブロック |
| ④ 中部ブロック  | ⑤ 近畿ブロック    | ⑥ 中国ブロック     |
| ⑦ 四国ブロック  | ⑧ 九州・沖縄ブロック |              |

※ 各部門で全地方ステージの合計出場数が8を下回った場合には、各ブロックから複数の代表を選出する場合があります。

※ 地方ステージの日程は全国高校生体験活動顕彰制度HPにてご確認ください。

※ 地方ステージへエントリーできるのは実践活動報告書を提出し、修了認定を受けた者に限ります。

### (2) 発表内容

- ① 実践活動の内容及びそこから学んだこと
- ② 今後地域課題とどのように関わっていきたいか

### (3) 発表時間

プレゼンテーション 7分・質疑応答 8分 計 15分

## 10. 表彰

- (1) 文部科学大臣賞 個人部門1名・グループ部門1組
- (2) 国立青少年教育振興機構理事長賞 個人部門1名・グループ部門1組
- (3) 全国高校生体験活動顕彰制度委員会委員長賞 個人部門1名・グループ部門1組
- (4) 国立青少年教育振興機構特別賞 個人部門1名・グループ部門1組

※その他、60点以上を獲得した者に金賞、委員長が認めた者に銀賞を授与します。

## 11. 出場者交流会

- テーマ① 若者の力で地域を盛り上げよう！
- テーマ② よりよい地域活動を目指して

## 12. その他

- (1) 全国ステージ当日の資料には、本人の氏名、学校名を掲載いたします。
- (2) 全国ステージ後に作成する事業報告書について、当日の発表風景等をはじめ、提出された実践活動報告書の内容等を掲載し、本人の氏名及び学校名等を公開する予定としています。
- (3) 上記以外の個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
- (4) 実践活動報告書及びプレゼンテーション審査の発表内容の著作権は、国立青少年教育振興機構に帰属します。
- (5) その他ご質問は、下記担当へお問合せください。

## 13. 問合せ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構（〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1）  
教育事業部 事業企画課 研修支援係（福岡・古谷・佐藤）

[TEL]:03-6407-7686/7687 [FAX]:03-6407-7699 [E-mail]:kikou-tankyu@niye.go.jp

※ 事業に関する取材をご希望の方は、必要事項をご記入の上、  
e-mail ([kikou-tankyu@niye.go.jp](mailto:kikou-tankyu@niye.go.jp)) にて、  
全国高校生体験活動顕彰制度委員会事務局までご連絡ください。

## 取材申込書

以下のとおり取材を申し込みます。

件名	全国高校生体験活動顕彰制度「地域探究プログラム」 全国ステージ
所属機関	
氏名 (カメラマンを含む全 員の名前を記載)	
カメラの有無	ムービー スチール (ハンディーのムービーカメラ含む) なし  ※ ○ で囲んでください
連絡先	TEL: (当日の緊急連絡先<携帯電話等>: ) FAX: Mail: